

四小スキルアップと 委員会活動の タイアップ！

四小では、今年も「四小スキルアップ」に取り組んでいます。生活を豊かにする「よい習慣」を身に付けていきます。毎月の生活目標と関連させて、「スキルアップポイント」



を設定しますが、7月のスキルアップポイントは「姿勢」。具体的なスキル項目は右の5点です。子どもたちはセルフチェックで自分の生活を振り返る取組を1か月積み重ねます。

【7月のスキル：姿勢】

- 腰ピン、足べた、グーひとつ
- 机の中央にへそを合わせて座る
- 話は手を足の上に置いて聞く
- 鉛筆を正しく持つ
- 字を書くとき、紙を押さえる



今年はこの取組に児童会の委員会活動をつなげて

います。今月は健康委員会です。7月5日（水）の四小集会で全校児童の前でよい姿勢のコツを実演するなど工夫して、姿勢のスキルを高めるように呼び掛けてくれました。子どもたちがお互いに刺激し合いながら、よい習慣を身につけるよう、職員も支えています。

集会では、6年生が「われは海の子」の歌と「ラバースコンチェルト」の合奏も披露してくれました。上級生の演奏は、下級生にとってあこがれの姿に映ったようです。よい集会になりました。



5年生 集団宿泊教室で 水俣・芦北へ

6月20日・21日（火・水）、5年生は集団宿泊教室でした。毎年、南関町の4小学校が合同で実施しています。南関中学校で同級生となる仲間たち。人権学習、環境学習、仲間づくり、集団行動と、たくさんの学びがあります。

1日目はまず水俣病資料館や環境センターでの学習でした。語り部の方の生の声を聞き、水俣病のことや当時の状況を詳しく知り、さらに資料館で写真や映像



を通して、理解を深めました。また、環境保全のために自分ができることを考える機会にもなりました。

その後、あしきた青少年の家に移動し、集団生活での学びです。ナイトゲームは夏至の時期でまだ明るさの残る中でしたが、班行動を頑張りました。2日目は、天候に恵まれず予定変更でニュースポーツに。「ガガ」「ペタンク」「シャッフルボード」「ドッジビー」と、年齢や性別、体力に関係なく楽しめる、生涯スポーツにつながる体験でした。



他校の児童と交流することでも刺激をもらった5年生。これからの自分の生き方や学校生活に、このたくさんの経験を生かして頑張ってくれると楽しみにしています。



5年生の田植え 地域の方や学校応援団とともに

6月23日（金）、5年生は朝から田植え体験でした。総合的な学習の時間の「米作りに挑戦しよう」という単元学習です。今年も地域の寺嶋さんの水田をお借りして、指導もしていただきます。また、学校応援団の保護者の方にもご協力いただきました。

毎日食べるお米。田んぼで育つことは知っていても、稲作を体験するのは初めてのことで、説明を聞いて、土に足を取られながらも頑張ってお手植えをしました。今後、かかしづくり、稲刈りを体験します。途中のお世話は寺嶋さんにさせていただきますが、稲作の労働に感謝できるよう、学習をしていきます。

